

Basicサプリメント『ウィンデル砦』

ドラゴンクエスト 汎用ファンタジー RPG

ウィンデル砦の施設

砦にある施設をいくつか紹介します。

【略号】…F：ファイター、M：メイジ、T：シーフ、C：コモナー
例)【F2】…ファイター2レベルです。

■衛兵詰所

城門の門番です。衛兵長【F3】と兵士達【F2×2名】が交代で砦の出入りを監視しています。

■ショップ(雑貨屋)

アイテムを扱うお店で、アイテムを交換してくれます。また金貨1枚で1ヶ月間、アイテムを10個まで預かります。

■宿屋兼酒場

旅の宿を提供します。1泊金貨1枚です(交渉で数人まとめたの値段に値引き可)。しっかり部屋で休養できれば1晩で2HP回復します。また、宿屋には小さな酒場が付いていて、簡単な食事(銀貨1枚)や冒険の噂やある程度の情報などを得る事ができます。

■鍛冶屋/武具屋

武器や防具など主に金属製品(場合によっては革ヨロイ)を扱っています。金貨3枚でアイテムを修理してくれます。修理時間はほぼ1日です。

■兵舎

兵士長ホレス率いる砦の兵士が詰めています。各隊3名構成【F2,F1×2】が4チームで、砦内巡回、周辺巡回、非番、戦闘任務をローテーションで回しています。

■城

砦の領主アザンの居る場所です。砦の内外全ての責任者ですが、度々留守を兵士長ホレスと行政官エドワードに任せて身軽に動き回っています。

■役所

行政官エドワードが働く施設です。砦内の業務全般を担当し、解決のために冒険者を雇う事もあります。

■領主の館

領主の奥方ソリエが子供たちと住んでいます。

■貴族の屋敷

女主人の老女はエドワードの母親です。執事ロットは主人エドワードの内々の使者担当です。

■メイジギルド塔

メイジ達の同業者用の施設です。最上階はギルドマスターのモイアスの私室で、下層の共有の図書室はメイジ達に開放されています。

■神殿

この地で一般に信仰される光の女神の神殿です。多忙な神殿長フルフランジェは不在がちですが、神官がいればHPを回復してくれる場合があります。神様関連の問題を除いては中立的な立場です。

■裏通りの宿屋兼酒場

酒場併設の旅の宿です。大部屋なら1泊銀貨1枚です(交渉で数人まとめたの値段に値引き可)。治安が悪く、一泊ごとにサイコロを振り、6の目が出ると、不幸にもアイテムを1つ盗まれます。

■情報屋(地下シーフギルド)

情報屋がいてシーフなら存在を知っています。金貨1枚出せば重要な情報を(銀貨1枚なら噂程度を)教えてくれる事でしょう。地下はシーフギルドがあり、非合法や情報/アイテム調達専門家が、ギルドマスターの“マスターシーフ”の下集っています。

砦の主要キャラクター



■苦勞人ホレス・ハイル【ソルジャー、レベル4】

ぼやき兵士長、細かいところに気が回るアザンの元パーティ仲間、日中は兵舎ではなく城詰めが多い



■長アザン・ウィンデル【ファイター、レベル4】

身軽な領主、気さくな元レドワースの高名な冒険者、しばしばお遊びで出かける



■切れ者エドワード・ウェイラン【コモナー、レベル5】

優れた行政官、レドワースの名家ウェイランの当主、冒険者時代のアザンの朋友にして後援者



■奥方ソリエ・ウィンデル【ソードエルフ、レベル3】

アザンの妻、少女のような外見の妖精人の魔法戦士、年に一度は妖精の森へ里帰りしている



■使者ロット・ウォール【メイジ、レベル3】

ウェイラン家の執事&メイジギルドの副マスター、貴族の屋敷、メイジギルド塔、極秘任務と動き回っている



■毫碌ジジイモイアス【メイジ、レベル5】

メイジギルドマスター、引退したレドワースの宮廷魔術師、自分の塔の下層をギルドに開放し引きこもる



■光の女神のフルフランジェ【プリースト、レベル3】

働きすぎの神殿の女神官長、月に2,3度レドワース往復、近隣の外出等、月の半分は砦に不在



■砦の“マスターシーフ”【シーフ、レベル4】

レドワースのシーフギルド、ウィンデル砦支部のマスター、本名不明、ギルド幹部とロットのみ外見を知る

ウィンデイル砦

Fort Windale

人口200人程

山間の開けた地の廃砦を復旧

南の山を迂回して徒歩2日半で

最寄りの都市に着く

